

アラート委員会 活動進捗報告

アラート委員長 坂井 征司

(1) 「令和6年能登半島地震」への継続支援

①門前町道下(とうげ)地区のマルシェ立ち上げを応援

道下地区の仮設住宅地に「とうげマルシェ」を地元住民で立ち上げ。

11月24日（月）のオープンに支援活動を予定しております。

(2) 「南海トラフ巨大地震」、「線状降水帯による豪雨災害」、その他急な災害への備え

①各リジョン毎に災害時に活用できる緊急連絡網の整備

②アラート例会開催の呼びかけ

事前にアラート委員会から各クラブにアンケートを取っております。

アラート例会を行いたいがやり方がわからない、人材がいないなど、アラート例会に前向きなクラブには委員会が助言などを行い開催に繋げてまいります。

③社会福祉協議会との緊密な関係性の構築

大阪市社協からのアンケート要請・・・被災時にどのような資源を提供できるか

アンケートの横展開→大阪市だけでなく、大阪府・和歌山県にも拡充。

(3) 児童への防災グッズの寄贈

①災害発生時に特に被災が予想される地域への防災グッズの寄贈

※現時点では防災リュック（数種の防災グッズと共に）

※寄贈地域はアラート委員会で検討中

(4) その他

①第3回地区アラート委員会 2025年12月10日（水）15時から17時